

1 本校の使命・存在意義

- (1) 社会で自立して豊かに生き、社会に貢献できることのできる人づくり
- (2) 知・徳・体のバランスのとれた人間力の育成
- (3) 地域とともにある学校づくり

2 学校内外の環境分析

内部環境

- ・児童生徒は素直で、前向きに取り組む。
- ・教職員は専門性や持ち味を生かして取り組んでいる。
- ・小中一貫教育校7年目で6-3制と4-3-2制を融合させ9年間を見通した教育活動に取り組んでいる。
- ・少人数のため多様な価値に出会う機会が少ない。

外部環境

- ・地域は豊かな自然に恵まれ、歴史と伝統がある。
- ・村は「新庄っ子『宝』憲章」「新庄村子ども条例」で子育て・教育に力を入れている。
- ・コミュニティースクール・地域学校協働本部が活発で、保護者と地域が学校に協力的である。
- ・ロールモデルとなる多様な若年層と接する機会が少ない。

3 実現しようとする学校の目指す姿(学校経営ビジョン)

学校教育目標 夢や希望をもち 心豊かにたくましく生きる新庄っ子の育成

(1) 目指す学校像

- ① 一人ひとりが大切にされる学校
- ② 大人になるために学びの場となる学校
- ③ 地域とともに未来を創造する学校

(2) 目指す児童・生徒像

- ① 将来の目標をもって、主体的・対話的に学ぶ児童・生徒
- ② 自己肯定感と思いやりをもち、認め合える児童・生徒
- ③ 心身を鍛え、強い意志をもち挑戦する児童・生徒
- ④ 地域を愛し、誇りに思い、地域の将来を考える児童・生徒

(3) 目指す教職員像

- ① 教育への愛情と情熱、創意工夫のある教職員
- ② 15歳での知的自立を組織全体で目指す教職員
- ③ 保護者、地域とともに学び、協働できる教職員
- ④ 資質・能力を高め、主体的に研修に努める教職員

特に重視する4つの資質能力

A 課題発見能力

B 規律性

C 発信力・傾聴力

D 実行力

4 今年度の重点目標

(1) 確かな学力の育成

学習する主体を育む授業づくりを推進し、学習の自己調整力を高める家庭学習の工夫に取り組む。

キーワード 少人数をいかす 個別最適な学びと協働的な学び 自主学习

(2) 豊かな心の育成

しなやかな(たくましい、折れない)心の育成、コミュニケーション能力(発信力・傾聴力)の向上、温かい人間関係づくりに資する教育活動を工夫する。

キーワード 発達支持的生徒指導 生徒指導の4つの視点 ふるさと新庄学 保小中連携

(3) 「新庄学園」としての学校力向上

小中一貫教育校「新庄学園」ならではの特色ある教育活動を展開し、その中で職員間の研鑽を推進しチーム力を高める。

キーワード 地域連携・協働 合同研修 学び続ける教員 人材育成 「報告・連絡・相談・確認・記録」の徹底